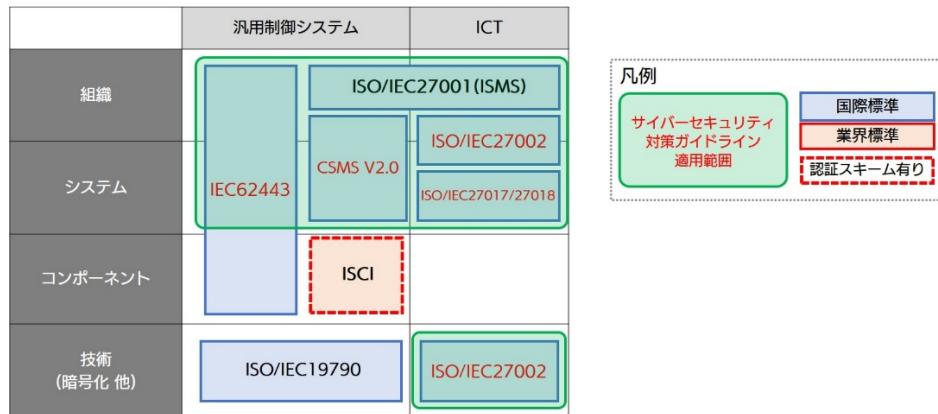


別紙) 詳細お問合せ用

① Smart Secure Service が準拠するセキュリティ規格について

汎用制御システム及び ICT の分野において、産業制御システムセキュリティ規格 ISO/IEC62443、CSMS V2.0 やクラウドサービスセキュリティ規格 ISO27017/27018 などに準拠しています（図 4）。

図 4 「Smart Secure Service」による各種規格適用範囲マップ



② NEC IoT System Security Lifecycle Services 仕様と実装機能、NEC AI Accelerator 製品仕様

NEC IoT System Security Lifecycle Services 仕様と実装機能

製品	内容
NEC AI Accelerator	Marvell ARMv8仕様のボックスコンピュータ
EMLinux	産業グレードの長期利用を実現するIoT機器向けLinux OS
Secure IoT Platform (SIOTP)	認証事業者によるセキュアな認証局運用とデバイス証明書の配付、管理により、IoT機器の真正性担保を実現するトラストサービス
CONNEXIVE Edge Device Management (EDM)	エッジ・デバイスをリモートで一元管理し、メンテナンスを効率化する様々な管理機能を提供
IoT Device Security Manager (DSM)	アクセス制御を軸にリモートからの脅威の可視化やアクセス管理、設定自動化によるセキュア機能を提供
Trend Micro IoT Security™ (TMIS)	NEC+トレンドマイクロ社の連携ソリューションとして、TMIS(Trend Micro IoT Security)からアプリケーションホワイトリスト機能を提供

NEC AI Accelerator 製品仕様

名称	仕様
NEC AI Accelerator	FEATURES
	CPU: Marvell ARMADA 88F3720 Dual-core ARMv8 Cortex-A53 (1GHz) Memory: 2GB (DDR4 SDRAM) Uboot ROM: 16MB (SPI NOR Flash) FLASH Storage: 8GB (eMMC)
	監視機能: 電圧異常監視、電流監視、筐体内部温度監視 入力電源: IEEE802.3at (PoE+), DC12V(ACアダプタはオプション)
	消費電力: 25W以下 動作・保管温度範囲: 0°C~+45°C 動作・保管湿度範囲: 10%~90% (結露なし)
	筐体サイズ (奥行×幅×高さ (mm)): 152.0 × 145.0 × 30.0 突起/脚部含まず

③ 今後、拡充が検討される機能について

- NEC 顔認証技術の搭載
- 短納期・低価格、設備との接続性を重視した産業制御プロトコル自動認識・変換アルゴリズム
- セキュリティ・オペレーション・センター (SOC) との連携、24 時間 365 日体制でサイバー攻撃検知・防御・監視を行うセキュリティ監視サービス用コンポーネント
- AI をを使った産業制御プロトコルの異常検知高度化 など

④ 関連情報

竹中工務店と SBT、CTJ の 3 社は、2017 年 11 月より、BA セキュリティ対策ビジネスにて協業しています。

[オフィスビルへのサイバー攻撃を想定した実証実験を開始](#) (2017 年 11 月 16 日：プレスリリース)

[オフィスビルへのサイバー攻撃を想定した実証実験により、建物設備システムにおける脆弱性を発見](#)

(2018 年 4 月 10 日：プレスリリース)

以上